

図書館だより

令和5年8月号

発行 赤穂市立図書館

赤穂市中広907番地
電話 0791-43-0275
FAX 0791-43-6291
<http://www.ako-city-lib.com/>

イラスト:わんぱぐ・いらすとや

楽しい朗読・話し方講座

コース	日程	時間	内容	定員
初心者コース (1回)	9月10日(日)	午後1時30分 ～午後3時	やさしい朗読入門 (声を磨こう!朗読の基礎)	先着 10名
経験者コース (2回)	9月24日(日)		朗読、話し方の基礎の復習	先着 15名
	10月7日(土)		伝わる読み、話し方とは	

場 所: 図書館 2階集会室

講 師: フリーアナウンサー 水野 かおり 氏

対 象 者: 市内に居住又は通勤、通学されている方、読む・話す力をつけたい方

受 講 料: 無料

申込方法: 館内設置の申込用紙に記入し、図書館窓口までお持ちください。



ナイト朗読会

夏休みの夜、子どもから大人まで、カリンバの音色と
絵本の読み聞かせ・紙芝居・朗読を楽しみませんか。

日 時: 令和5年8月11日(金・祝)

午後6時30分～午後7時45分

場 所: 図書館 2階視聴覚室・ウッドテラス

内 容: おてがるカリンバ協会「穂花梨(ほかりん)」
によるカリンバ演奏、図書館朗読グループに
よる朗読

ギャラリー朗読会

世界の平和を願って、日本の戦争のお話、
ヨーロッパであった戦争のお話等を朗読
します。

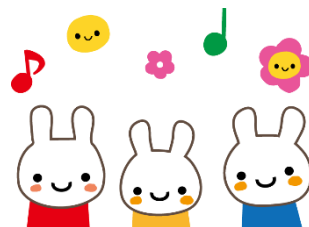
日 時: 令和5年8月13日(日)

午前11時～正午

場 所: 図書館 1階ギャラリー

内 容: 図書館朗読グループによる朗読

どなたでも自由に
参加(聴講)できます。



「牧野富太郎」特集

NHK 連続テレビ小説『らんまん』の主人公のモデルとなった“牧野富太郎”。

牧野富太郎の著書や、生涯を描いた小説などの関連図書を集めました。

	<p>『牧野富太郎 花と恋して九〇年』 上山 明博//著 青土社 (289.1/マ) 日本における植物学の発展に多大な貢献をした牧野富太郎。生活における困難、権威との確執、陰謀論の真相、もうひとりの天才との関係…。さまざまな史料から、偉大な植物学者の足跡をあきらかにする。</p>
	<p>『牧野富太郎 牧野富太郎自叙伝』 牧野 富太郎//著 日本図書センター (289.1/マ) 小学校を中退してから95歳で没するまで、植物の分類・研究に生涯を捧げた牧野富太郎の自叙伝。日本中を歩き回り植物の採集につとめた生活、図説の刊行、草木への愛情などを飾らない語り口で綴る。</p>
	<p>『らんまんの笑顔「人間・牧野富太郎」伝』 谷 是//語り下ろし 谷村 鯛夢//書留 集英社 (289.1/マ) 学会から圧迫され、裕福な酒造家の実家をつぶし、借金まみれになるも、なぜか次々と協力者が現れる。植物学者・牧野富太郎の、好きなことだけやり尽くした94年の生涯を土佐史談会の名手が語り下ろす。</p>
	<p>『もっと知りたい牧野富太郎 生涯と作品』 池田 博//著 田中 純子//著 東京美術 (289.1/マ) 「植物を見ていれば非常に賑やかでまた楽しい」とのメッセージとともに、一生を植物研究に捧げた牧野富太郎。その偉業を年代順に追いながら、植物学そのものも面白く解説する。植物画や写真も満載。見返しに図版あり。</p>
	<p>『牧野富太郎 なぜ花は匂うか』 牧野 富太郎//著 平凡社 (470/マ) 私は植物の愛人としてこの世に生まれてきたように感じます。日本植物学の父・牧野富太郎が綴った随筆集。研究人生を振り返る「植物と心中する男」や、漫談などを収録。牧野富太郎をもっと知るためのブックガイドも掲載。</p>
	<p>『草を褥に 小説牧野富太郎』 大原 富枝//著 小学館 (F1/オ) 自らを「植物の精」と呼び、植物分類学に生涯を捧げた牧野富太郎博士。この稀代の学者と妻・寿衛子の波乱に富む生涯の詳細な記録。書簡で明かされる「奔放」と「純愛」。ひたむきな夫婦愛を哀惜込めて描く。</p>

第169回 芥川賞・直木賞

受賞作紹介

2023年7月19日、第169回
芥川龍之介賞と直木三十五賞が発表されました。

【芥川賞】



芥川賞受賞作



『ハンチバック』 市川 沙央／著 文藝春秋 *現在準備中です

重度障害者の井沢積華は、10畳の自室からあらゆる言葉を送り出す。積華の背骨は、右肺を押し潰すかたちで極度に湾曲し、生きれば生きるほど、身体はいびつに壊れていき…。

【候補作】

『我が手の太陽』 石田 夏穂／著 講談社 *現在準備中です

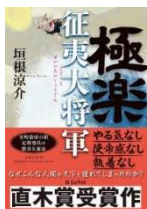
『##NAME## (ネーム)』 児玉 雨子／著 河出書房新社 *現在準備中です

『エレクトリック』 千葉 雅也／著 新潮社 *現在準備中です

『それは誠』 乗代 雄介／著 文藝春秋 *現在準備中です



【直木賞】



直木賞受賞作



『極楽征夷大將軍』 垣根 涼介／著 文藝春秋 (F1/カ)

動乱前夜、北条家の独裁政権が続き鎌倉府の信用は地に堕ちていた。足利直義は、怠惰な兄・尊氏を常に励まし、幕府の粛清から足利家を守ろうとするが…。足利尊氏の秘密を解き明かす歴史群像劇。



木挽町のあだ討ち



『木挽町のあだ討ち』 永井 紗耶子／著 新潮社 (F1/ナ)

雪の降る夜、芝居小屋のすぐそばで、美しい若衆によるみごとな仇討ちが成し遂げられた。2年後、ある若侍が大事件の顛末を聞きたいと木挽町を訪れる。芝居者たちの話から炙り出される真相は…。

【候補作】

『骨灰』 沖方 丁／著 KADOKAWA *現在準備中です

『踏切の幽霊』 高野 和明／著 文藝春秋 (F1/タ)

『香港警察東京分室』 月村 了衛／著 小学館 (F1/ツ)



※受賞作・候補作は人気のため予約をおすすめします。

館内設置の予約カード（緑色）、ホームページからご予約ください。

【図書館定例イベント】

◆いないいないばあの会◆

対 象:0～2歳

場 所:図書館 2階視聴覚室

*8月はお休みです。

次回は9月13日(水)10時30分～の予定です。

※予約が必要です。

詳しくは図書館までお問い合わせください。

◆おはなし会◆ 対 象:3歳～

場 所:図書館 2階集会室

月 日	内 容	対象年齢 (目安)
8月5日(土)	えほんと工作のじかん	3歳～
8月12日(土)	えほんとおはなしのじかん	5歳～
8月19日(土)	えほんのじかん	3歳～
8月26日(土)		

内容:週によって内容は異なりますが、絵本の読み聞かせや、おはなし、工作等を行います。



◆真夏の上映会◆

対 象:児童向き・一般向き

場 所:図書館 2階視聴覚室

時 間:午後2時～

月 日	内 容	上映時間	対 象
8月4日(金)	はだしのゲン 第一部	107分	児童
8月5日(土)	はだしのゲン 第二部	123分	児童
8月6日(日)	はだしのゲン 第三部	128分	児童
8月12日(土)	タンタンの冒険旅行	57分	児童
8月13日(日)	おくりびと	131分	一般
8月26日(土)	ダヤンとジタン	25分	児童

※8月4～6日は、非核平和展関連行事です。

◆ギャラリー◆

☆非核平和展

日 時:8月3日(木)～8月6日(日)

午前10時～午後5時まで

☆ギャラリー朗読会

日 時:8月13日(日)

午前11時～正午まで



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			手作り絵本 教室②	茶道教室	古代体験教室 上映会(児童)	えほんと工作の じかん 上映会(児童)
6	7	8	9	10	11	12
上映会(児童)	休館日		手作り絵本 教室③		ナイト朗読会 山の日 祝日開館	えほんと おはなしの じかん 上映会(児童)
13	14	15	16	17	18	19
ギャラリー 朗読会 上映会(一般)	休館日			茶道教室		えほんの じかん
20	21	22	23	24	25	26
	休館日			図書整理日		えほんの じかん 上映会(児童)
27	28	29	30	31		
	休館日					



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
						えほんと工作の じかん 土曜シネマ
3	4	5	6	7	8	9
	休館日					えほんと おはなしの じかん
10	11	12	13	14	15	16
朗読・話し方 講座①	休館日		いないいな いはあの会			えほんの じかん 土曜シネマ
17	18	19	20	21	22	23
		敬老の日 祝日開館	振替休館日			えほんの じかん
24	25	26	27	28	29	30
朗読・話し方 講座②	休館日			図書整理日		

※8月の早朝開館はありません。

☆開館時間:午前10時～午後6時(金曜日は、午前10時～午後8時)

☆閉館時の本の返却は、玄関横の返却ポストをご利用ください。

※CD・DVDは破損の恐れがありますので、必ずカウンターまでご返却ください。